

□年 □組 □番 名前 □

教材 7 - (1) の解答例 地域の人々の安全を守るための諸活動

わたしたちは、まちの消ぼうしせつについて調べました。
下の【図】を見て □□□□にわかることを書きましょう。

【図】



消火せん



ぼう火水そう

かいとうらん
解答欄

〈図を見てわかること〉

まちの全体に消ぼうし施設であるぼう火水そうや消火せんが広がっている。(火災がおきたときに人々を守る体制を取っている。)

考えてみよう

- ・ 火災から自分が住む地域の人々の生活を守るための施設を調べてみましょう。
- ・ 学校内の消ぼうし設備も、点検してみましょう。

まとめてみよう

地域や学校を火事から守るくふう

火事を速く消すためのくふう

□年 □組 □番 名前□

教材 7-(2)の解答

地いきの人々の安全を守るためのしよ活動

(1) わたしたちが安全にくらすために、身近な地いきの人たちが取り組んでいることについて調べてみましょう。

☆調べる方法を決めよう☆

インタビュー 電話 手紙 など

調べる相手に合った方法を選びましょう。

ポイント

インターネット等で調べるだけでなく、直接お話を聞いてみましょう。

☆質問する内容☆

聞きたいことを、きちんと整理しておきましょう。

ポイント

◆学校・地いきの人たちの取り組みや思い◆

Blank area for notes on school and local community activities.

◆会社・お店の人たちの取り組みや思い◆

地いきの人たちの取り組みの内容や、取り組んでいるときの気持ちをまとめましょう。

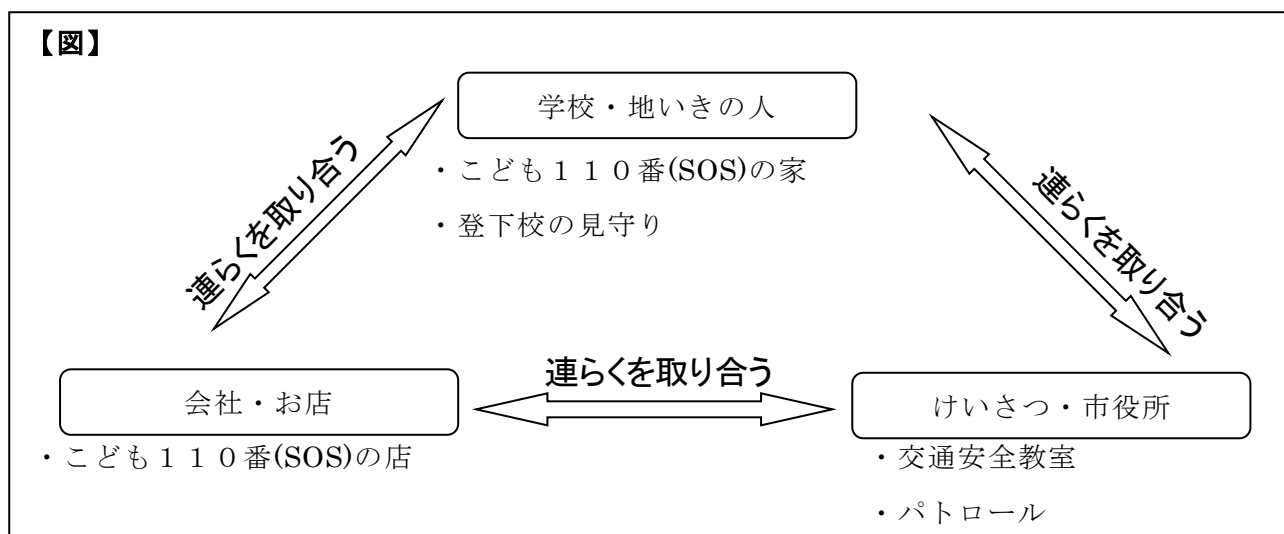
ポイント

Blank area for notes on company and shop activities.

◆けいさつ・市役所の人たちの取り組みや思い◆

Blank area for notes on police and city office activities.

- (2) まちの安全を守るために身近な地いきの人たちが取り組んでいることについて【図】にまとめました。この【図】を見て分かることを書きましょう。



☆ 【図】を見て分かること ☆

(例) 地いきの人たちは、まちの安全を守るために、おたがいに協力し合っている。地いきの人たちは、まちの安全を守るためにさまざまなことに取り組んでいる。など

- (3) 学校の周りには、事故を防ぐためにどんなし設や工夫があるでしょうか。調べてみましょう。見つけたし設の役わりや工夫の内容を書きましょう。

し設や工夫	し設の役わり・工夫の内容

- (4) たくさんなし設や工夫があっても事故は起きてしまうことがあります。事故を減らすために、みなさんは何ができるでしょうか。

(例) ・交通ルールを守る。
 ・自分の身は自分で守る。
 など

ポイント
 事故を少しでも減らすために、自分たちで何ができるのかを考えましょう。

年

 組

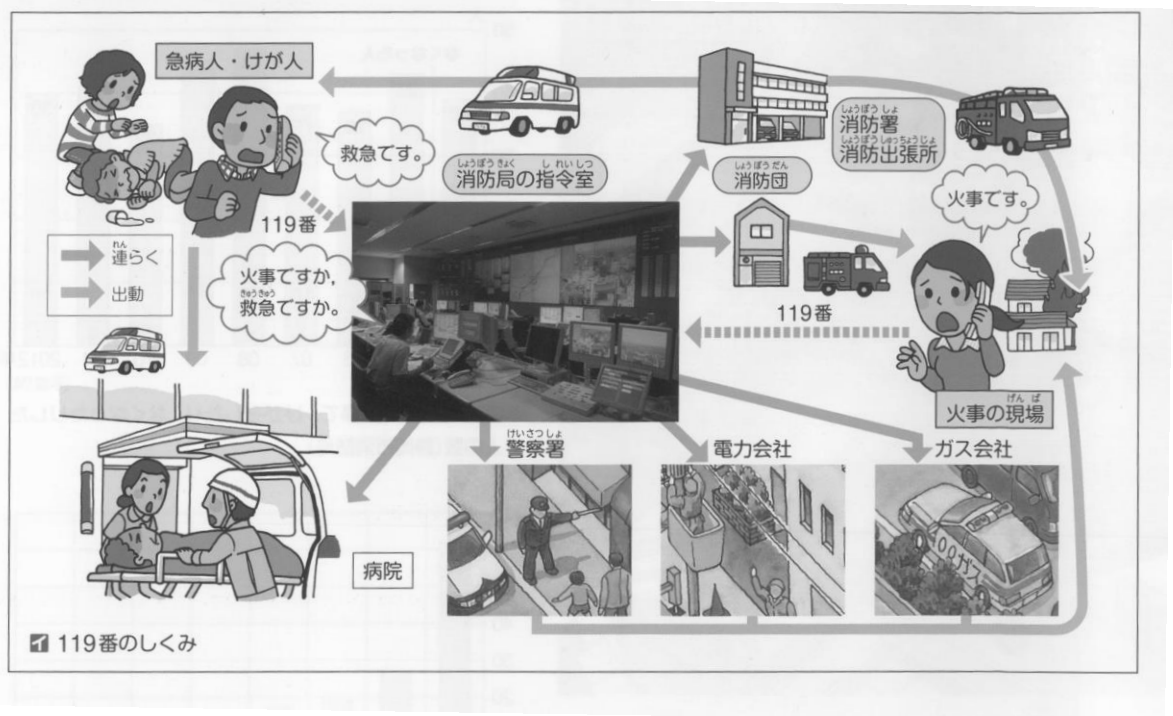
 番 名前

教材 7 - (3) の解答

佐藤さんたちは、【図】のような 119 番のしくみについて学習し、【消防局の司令室の人の話】を聞きました。そして、消防局の司令室について、分かったことを話し合いました。

佐藤さん、中村さん、山本さんの話で、正しいものに○、正しくないものに×をそれぞれ書きましょう。

【図】



【消防局の司令室の人の話】

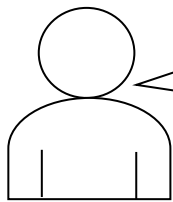
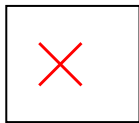
119 番の電話は、地いきの中心となる消防局の司令室で受けています。

消防や救急の仕事は、早く現場に行くことが大切です。司令室は、119 番の電話を受けると、必要な情報を集めて、すぐに現場に近い消防署に連らくして、消防自動車や救急車を出動させます。また、火事によるひがいをできるだけ小さくするために、関係する他のところにもれんらくをします。

大きな火事の時には、他の市や町の消防署などにもおうえんをたのんで、みんなで協力して消火するようにしています。

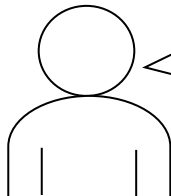
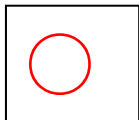
119 番の電話は、火事だけではなく、けが人や病人の救助にも使われています。人の命のかかった大切な電話なのです。

解答らん



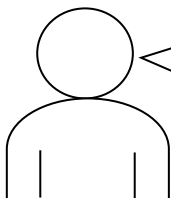
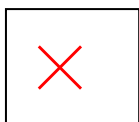
119番は、けが人をすくうための電話だ
ということが分かりました。

佐藤さん



電力会社やガス会社などの関係するところにも
連らくして、協力することが火事のひがいを小さく
します。

中村さん



現場に近い消防署が119番の電話を受けてい
るから、すぐに出動できるんだね。

山本さん

見学をした後に、聞いてきたことをクラスのみ
んなで話し合い、ノートや模造紙にまとめてみ
るとよいでしょう。



教材7-(4)の解答

(1) (ア) ① (イ) ② (ウ) ③

しょうぼうたいいん

【消防隊員の田中さんの話】

火事が起こると、指令室というところから連らくが来ます。

連らくを受けてから、防火服ぼうかふくに着がえて出動するまでにかかる時間は、約1分です。

火事の現場げんばまでは、大体9分で着けるようにしています。

火事はいつ起こるか
分からないので、交代
で24時間むきん務して
います。



田中さん

ふだんは、火事に備えた訓練そなをしたり、消火せつびに使う道具や設備てんけんの点検をしたりして
います。

また、防火ぼうかをよびかけたり、防火指導ぼうかしどうをしたりするなど、火事を防ぐための取組ふせも、
消防署しょうぼうしょの大切な仕事です。